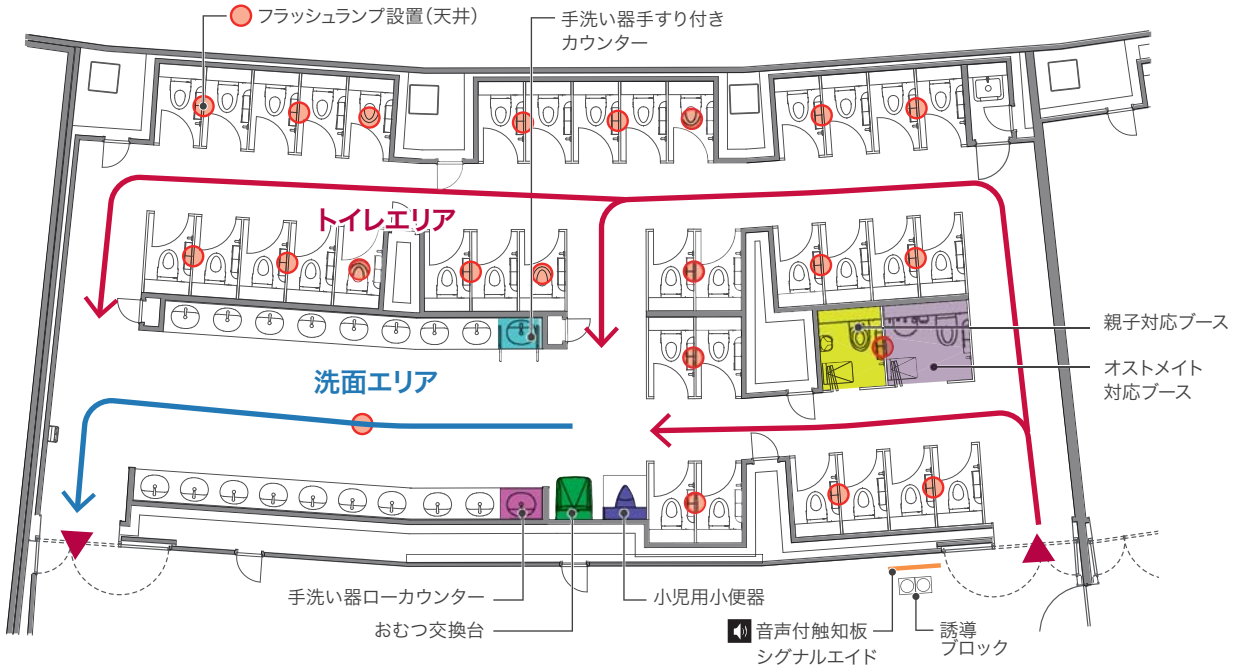
“みんなのスタジアム”を実現する充実したトイレ計画

様々な工夫を盛り込んだトイレを整備しています。年齢・性別・障害により異なる多様なニーズにきめ細かく対応するとともに、緊急時などにおける安全性に配慮した環境を整備することで、みんなが安心して快適に利用できるスタジアムを実現しています。

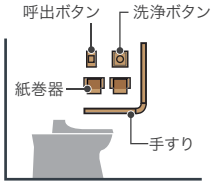
全ての人が快適に利用できるトイレ計画



トイレのプランイメージ（女性用トイレ）

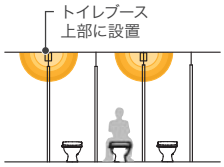
様々な利用者への細やかな配慮

- 高齢者利用を想定し、手すり付小便器、手すり付洗面カウンターを設置するとともに、全ブース内に手すりを設けています。
- 視覚障害者利用を想定し、一般トイレ内の全てのブースに JIS S 0026 型を採用しています。



代表的なブース内設備例

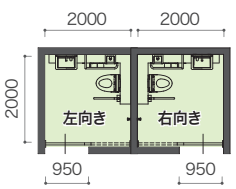
- 一般トイレ入口から見えやすい位置に親子対応ブース、オストメイト対応ブース、洗面エリア付近におむつ交換台を設置しています。
- 小児利用を想定し、全ての小便器を受け部の低い低リップ型、洗面カウンターの一部をローカウンター型としています。また、女性用トイレ内には 1 箇所小児用小便器を設置しています。
- 補助犬トイレは、内部と外部に 1 箇所ずつ配置しています。
- 聴覚障害者に緊急事態をお知らせするために、主要なトイレ、休憩室、授乳室にフラッシュランプを設置しています。



フラッシュランプ設置

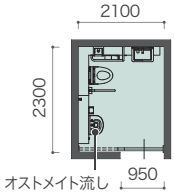
様々な利用者を想定した5タイプのアクセシブルトイレを設置（以下は代表的な寸法）

❶ 使う向きに配慮した車椅子用トイレ



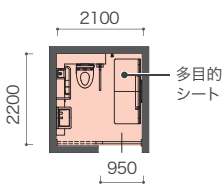
2室以上併設される場合は、様々な使い方に配慮し対称レイアウトのトイレを隣接させ、設置しています。

❷ オストメイト対応車椅子用トイレ



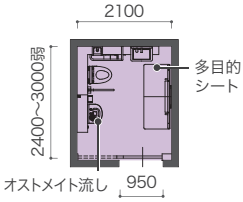
オストメイトを搭載した車椅子使用者用トイレを設置しています。

❸ 多目的シート対応車椅子用トイレ



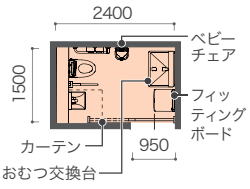
多目的シートを搭載した車椅子使用者用トイレを設置しています。

❹ 多目的シート・オストメイト付車椅子用トイレ



オストメイトと多目的シートを搭載した車椅子及びストレッチャー使用者用トイレを設置しています。

❺ 男女共用トイレ



LGBT※及び発達障害者等の異性の付添者を含め男女別トイレが利用しにくい方のトイレを設置しています。

※ LGBT：レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーの頭文字で性的少数者を意味する。

Copyright © 大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体